

# 吸入指導チェックリスト

ビベスピ<sup>®</sup>エアロスフィア<sup>®</sup>

あなたが使用するお薬は



1日 **2** 回 / 1回 **2** 吸入

朝 : 時 / 食事前 / 食事後 / ( )

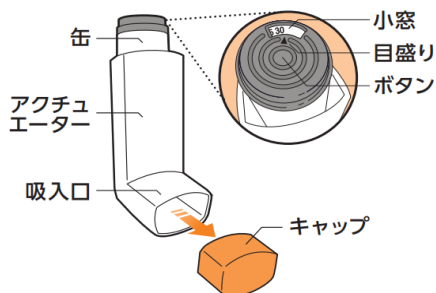
夕 : 時 / 食事前 / 食事後 / ( )

これらの薬剤は急な症状の悪化を速やかに抑えるお薬ではありません。

喘息の症状や発作が無くても、医師の指示に従い毎日の吸入を欠かさないようにしましょう。

ご自身の判断で吸入の中止・変更をしないでください。□

## 各部名称の説明



小窓の表示はおおよその残りの吸入回数を確認するためのものです。

小窓に表示される数字は15刻みです。

10回噴霧するごとに10進みます。

(1噴霧ごとには進みません)

## 保管上の注意

- 使用開始直前にアルミ袋を開封してください。
- アルミ袋開封後は湿気を避けて保存してください。
- アルミ袋開封後、3か月以上経った場合はお薬が残っていても廃棄してください。
- 火気の近くで保存しないでください。
- 使用後は、地方自治体により定められたボンベの廃棄処理方法に従ってください。

## 初めて使用する時のみ行うこと

	手順	チェック項目	できたら チェック
取り 付け 方 法	該当なし		

初 回 の み 吸 入 器 の 空 噴 霧 空 打 ち	1	吸入器のキャップを開 け、薬剤を均一に混ぜる ためによく振る		吸入器をよく振りましたか？ ★キャップは両端をつまんで外します	
	2	カウンターの数字を確認 する		★開封時はカウンターの矢印が"30より右 側"を指しています。	
	3	ポンベを <b>4回</b> 押す (空噴霧) ※洗浄後や1週間以上使 用しなかった時には <b>2回</b> 行いましょう		★吸入口を体から離して噴霧してくださ い。顔や目に向けて噴霧しないように注意してく ださい。	
	4	カウンターの数字を確認 する		空噴霧後は"30"が中央付近になっていま すか？	

## 毎日の吸入方法

※時間がない場合も 3、5、6 の項目は確認しましょう

	手順	チェック項目	できたら チェック		
吸 入 前 に す べ き 操 作	1	吸入薬が残っているか確 認する		カウンターは0になっていませんか？ ★薬剤が入ってなくてもガスだけが噴霧さ れます。残量を確認してから吸入を始めま しょう。	
	2	吸入器のキャップを開 け、薬剤を均一に混ぜる ためによく振る		★キャップの両端をつまんで外します  吸入器の上下は正しく持っていますか？ ★ポンベ (ボタン) が上、吸入口が下になる ように持ちましょう。親指で吸入器の底を支 え、人差し指と中指をポンベ (ボタン) に添 えて持ちます	
	3	軽くゆっくり息を吐く		息を吐くときは吸入口に息がかからないよ うにしていますか？ ★舌を下げ、のどを広げましょう(ホー吸入 ※別紙参照)	



	手順		チェック項目	できたら チェック	
吸入 方法 の 説明	4	吸入口を歯で軽く噛み、 口角に空気を通す隙間を 作る		口角に隙間はあいていますか？	
	5	息を <u>ゆっくり深く</u> 吸い込 みながら、ボンベを1回 押す		★ <b>歯や口角の隙間から空気も一緒にゆっくり (5~10秒かけて) 吸い込みましょう</b> ★ <b>背筋と首を伸ばして少し上を向き、吸入器 の先を気管の方向に向けることで、お薬が気 管に入りやすくなります。</b>	
	6	吸入器を口からはずして 口を閉じ、苦しくならな い程度(なるべく5秒 間)息を止める		吸入口から口を外した後、口を閉じて息を止 めていますか？ ★ <b>息を止めることでお薬が肺にとどまるよう にします</b>	
	7	ゆっくり息を吐く			
1~7を繰り返す					



吸入 後 の 操 作	8	吸入口を拭いて清潔にし てから、キャップを閉め る			
------------------------	---	---------------------------------	---	--	--



防 止 策	9	口の中3回、喉の奥まで 3回ずつうがいを行う		ブクブクうがい3回、ガラガラうがい3回行 いましたか？	
-------------	---	---------------------------	---	--------------------------------	--

※当院では薬剤別によるうがいの要・不要で混乱がないように全ての薬剤でうがいを掲載しています。

カウンターの数字が「0」になったら新しい吸入器に交換しましょう。

※薬剤が入っていないなくてもガスだけが噴霧されます。